

# 跡見学園女子大学 学報



**第46**回学部卒業式・第8回大学院修了式は3月18日(火)に文京シビックホール(大ホール)にて執り行われ、学部卒業生934名、大学院修了生18人が学び舎を巣立ちました。

また、4月3日(木)にはこの日を待ちこがれた満開の桜に囲まれた新座キャンパス体育館にて、第50回入学式が行われました。学部新1年生936名、3年次編入生4名、大学院修士課程1年生21名、総計961名を迎え入れました。夢と希望に満ちた新入生にとって、跡見学園女子大学での生活が充実したものとなることを願っております。

本学は、今年度、これまで以上に地域交流・地域貢献に文京区との共催事業をはじめ、教職員、学生が一体となった取り組みを展開いたします。国際交流に関しても広く、そして深い新たな取り組みを開始いたします。更に、平成27年度には新たな学部の設置を構想中です。

「実践力を備えた教養人・品性ある社会人・自律し自立した女性」教育を目指した、学内外での学生の活躍をご紹介します。新たな目標を掲げ、新年度を迎えましょう。

## 記事内容

○学長挨拶	○学部長挨拶	.....	(2)		
○新学部「観光コミュニティ学部」設置認可申請	.....		(3)		
○ザ・就職(2013年度就活総括)	.....		(4)(5)		
○平成26年度文京区との連携事業「シニアプラザ事業」が開始しました	.....		(6)		
○新任教職員自己紹介	.....		(7)		
○退職・異動者紹介	.....		(8)		
○桜まつり・オープンキャンパス終了報告	○石原ゼミが埼玉県川口市長より感謝状を贈呈されました	.....	(9)		
○芝原ゼミが「社会人基礎力を育成する授業30選」に選ばれました!	.....		(10)		
○留学の記	○ゼミ紹介	.....	(11)		
○学生会情報	○CLUB NOW	○2014マネジメント学部「ATOMIアカデミア」終了報告	.....	(12)	
○「図書館トピックス」	○夏期海外研修プログラムのご紹介	.....	(13)		
○平成26年度入学試験の総括	○オープンキャンパス・新学部説明会のご案内	.....	(14)		
○行事予定	○保護者の方も本学の授業が受けられます	○保護者説明会のお知らせ	○花塚記念資料館だより	.....	(14)
○心理教育相談所講習会のご案内	○編集後記	.....			

## 学長挨拶

## 新年度を迎えて

学長 山田 徹 雄



跡見学園の歴史を辿ると、創始者である跡見花蹊が明治8年(1875年)に神田中猿楽町に創設した跡見学校に遡ることができます。この跡見学校を継承する跡見学園女子大学は1865年に設置されました。

学園創立から140年、大学設置から50年の伝統を基礎として、社会変化に対応する革新を掲げて本学の現在が存在しています。

跡見学園の歴史を担う一員となった新入生の皆さんに、学問に向かう上での姿勢について、メッセージを送ります。

第一に、皆さんは「大学生」になったのであって、「専門学校生」になったのではない、言い換えると、すぐに役立つスキルを身に着けるために学問をするのではない、ということをよく認識していただきたい。

大学で修得する学問は、一生役立つ教養、人生観、考え方であり、どのような職業に就こうと有効な知識ではありません。このことは、特殊性、個別性よりも普遍性、一般性を大切にすることを意味しています。

特定の職業を目指すスキルは、その仕事のなかでしか役立たない、言い換えると応用が利かないということです。

皆さんが社会人・家庭人としてどのような環境に置かれようとも、人生を送る糧となる教養を本学で身に付けていただきたい。

このことを前提に、まずは、視野を広げるための貪欲な姿勢を持つ心構えをして欲しい。本学のカリキュラムの全学共通科目には、様々な学問分野の様々な領域が設定されています。自分が主として学修する領域のみならず、未知の分野にも足を踏み入れ知的好奇心を大いに広げて欲しいと思っています。

点に過ぎなかった知識が、線で結ばれることによって考え方の関連性が分かってきます。点で結ばれた知識を面にまで広げると、学問観ばかりでなく、人生観まで身に付くようになります。

次に皆さんが専門とする一つの分野を、時間をかけて深く掘り下げていただきたい。ひとつのことに精通できる能力は、他のことに向かうにも発揮できる力となります。一つのテーマを掘り下げることによって、知的好奇心が涵養されることでしょう。

概して、一つのことがかっちり出来る人は、他の分野のことも同じように成果をあげることができます。ひとつのことを怠る者は、他のことも手抜きをする傾向があると思いませんか。

広い教養と深い教養が、車の両輪となって皆さんの明るい未来を切り開くことを、祈念しています。

## 学部長挨拶

## 片付くということ

文学部長 大学院人文科学研究科長 小仲 信孝

この4月から再度、学部長職を務めることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

文学部は、平成22年に現代文化表現学科を加え4学科体制になりましたが、この3月、現代文化表現学科の初めての卒業生を送り出すことができました。文学部の中ではもっとも新しく、学びの対象を現代に特化した学科ですが、受験生からの人気も高く、学生たちが生き生きと楽しみながら学んでいる姿が印象的です。既存の3学科と併せて、古典から現代まで、幅広い視点から人間、社会、文化について学べる体制が整いました。

夏目漱石は『道草』で「世の中に片付くなんてものは殆どありやしない」と言いました。成果主義が学問の世界にも導入された今、短期間でめばしい成果を上げることが求められます。しかし、世の中の事象の多くは、目先の有用な知識だけでは対応できません。文学部は、漱石が言うように、むしろ片付かないことを前提に、粘り強く問題と向き合い、問いを繰り返し続けることができる学生を育てていきたいと考えています。

## 変革期を迎えるマネジメント学部

新マネジメント学部長 大学院マネジメント研究科長 大野 二郎

2014年4月、マネジメント学部が設置されて13年目になります。この間にマネジメント学部長には山本貞雄先生、芝原脩次先生、山澤成康先生が歴任され、このたび、4人目の大野になりました。

2002年4月に、わが国で初めて、マネジメントを冠する学部が跡見学園女子大学に誕生し、文学部と合わせて2学部体制になりました。06年には、マネジメント学科に加えて、生活環境マネジメント学科を新設し、さらに10年には観光マネジメント学科が誕生し、現在の3学科体制になりました。

初代の山本先生は、マネジメント学部が文学部とともに2枚看板となれるよう、様々な施策を実施し、安定基盤を創ってきました。この努力と工夫は歴代引き継がれ、「売り家と唐様で書く三代目」となることなく、今日に至っています。

今、大学では来年度に向けて新たな目論見が始まっています。観光マネジメント学科を主軸に改組し、第三学部を創る構想です。これからの跡見が更なる発展と新たな役割を担う構想です。これに伴いマネジメント学部も代わります。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

# 新学部「観光コミュニティ学部」設置認可申請

新学部設置準備委員会

2015年4月の新学部設置に向けた構想は3年前に始まりました。2011年1月第1回将来問題検討会議を開催。その後、検討の場を新学部設置準備委員会に移し、2年間の新学部構想を経て、2014年5月26日文科科学省へ設置認可申請を行いました。

将来問題検討委員会では、現代社会において、今何が求められているのかを検討しました。その結果、普遍的に常に求められ、また、時代に即し将来的に進化していく学問領域を学び、研究する学部の設置が、本学にとって必要と考えました。

2015年4月に開設予定の観光コミュニティ学部（設置認可申請中）は、学問領域では社会学・観光学を学ぶ学部です。

観光デザイン学科とコミュニティデザイン学科の2学科で構成し、ともに新しい地域コミュニティの形を創造し、地域を、そして日本を元気にしていくための知識とデザイン力を身に付けるカリキュラムが用意されています。

観光デザイン学科では、観光デザイン能力を実践で鍛える科目を多数用意しています。

「基礎ゼミナール（観光）」では、2年次という早い時期にインターンシップ（就業体験）を組み込んでいます。現・観光マネジメント学科の学生たちの例を挙げれば、東日本大震災によって風評被害をうけ観光客が激減した会津若松市でインターンシップを行い、これをきっかけに跡見の若い女性のデザイン感覚から生まれた「人物観光」という新企画が生み出され、正式なツアー商品として販売されました。観光デザイン力の発揮の一例と言えるものです。

「観光デザイナー特殊演習」は、具体的な観光課題の解決に挑戦する観光デザイナーを目指す科目です。

また、「観光国家資格取得特殊演習A・B」を開講し、学生の国内旅行業務取扱管理者、総合旅行業務取扱管理者の資格取得を応援します。この資格は旅行業界への進路を考えている観光デザイン学科の学生には優位な資格です。

コミュニティデザイン学科では、コミュニケーションとファシリテーションの優れた能力を身につけ、女性の視点から地域活性化を考え、コミュニティをデザインするための知識と実践力を学ぶことができます。

「コミュニティ論特殊講義」では、「24時間の文化」「ネット社会」「食文化」「買い物」「フライダル」「女性文化」「学校」等、生活の中にある7つのリアルな社会を知るための科目を開講。社会環境がどのように変化し、現代社会がどのような課題を抱えているのかを学びます。

観光コミュニティ学部には、社会調査士課程を置いています。社会調査を本格的に実施するために必要な社会調査士資格は、コミュニティデザイン学科の学生には、特に重要なものです。

観光デザイン学科、コミュニティデザイン学科とも、それぞれに将来の進路をイメージした履修モデル（下図）を用意しています。また、アカデミックアドバイザーが、学生ひとり一人の進路にマッチした科目選択をサポートしていきます。

新学部の情報は、大学ホームページならびに観光コミュニティ学部パンフレットにて発信して参ります。是非ご覧いただき、魅力あふれる学部学科の内容を知っていただければ幸いです。

## 観光デザイン学科

### 身につく能力

学んで、企画して、実践する4年間で、**観光デザイン能力**を身につけます。

#### 観光デザイン能力

##### ホスピタリティ能力

観光客を広く誘致し、おもてなしする能力

##### マネジメント能力

観光施設を持続可能な経営体として運営する能力

##### 発掘発信能力

新しい観光コンテンツを発掘し、広く紹介・宣伝する能力

## コミュニティデザイン学科

### 身につく能力

知識を身につけ、実践で体験し、**コミュニティデザイン能力**を修得します。

#### コミュニティデザイン能力

##### 発見する力

コミュニティの抱える課題を見つけ出す能力

##### 提案する力

課題解決に導くアイデアを創出する能力

##### つなぐ力

人のつながりを創り出すコミュニケーションとファシリテーション能力

### 将来イメージ

観光分野のさまざまな仕事・職業に直結した、学びを選択できます。

#### 履修モデル

**グローバル分野モデル**  
授業科目例  
「グローバルツーリズム」  
「グローバル観光デザイン」  
「航空産業論」

**マネジメント分野モデル**  
授業科目例  
「観光財務論」  
「観光マーケティング」  
「ホテルマネジメント」

**観光振興分野モデル**  
授業科目例  
「ニューツーリズム」  
「東京観光デザイン」  
「祭りと文化」

**旅行業界・国際系エアライン**  
外国人を日本に迎える仕事やCAなど

**宿泊産業・リゾート・テーマパーク・フライダル**  
マネジメント能力を観光で活かせる仕事

**自治体(公務員)・地域産業・公共機関**  
観光で地域を振興する仕事

### 将来イメージ

コミュニティを元気にする仕事・職業に直結した、学びを選択できます。

#### 履修モデル

**コミュニティ分野モデル**  
授業科目例  
「コミュニティと行財政」  
「コミュニティデザイン」  
「コミュニティ関連法規」

**ビジネス分野モデル**  
授業科目例  
「コミュニティと金融」  
「コミュニティビジネス」  
「コミュニティと地場産業」

**社会貢献分野モデル**  
授業科目例  
「出産・育児のセーフティネット」  
「介護と福祉」  
「コミュニティとまちづくり」

**公務員・行政機関・公共施設・公益企業**  
公共の視点から地域コミュニティを活性化させる仕事

**地域金融機関・コミュニティビジネスなど**  
民間の視点から地域経済、生活を豊かにする仕事

**教育・福祉分野のNPO・NGO など**  
社会貢献の視点から社会の課題・問題を解決する仕事

## － ザ ・ 就 職 －

## 平成25年度就職状況総括と今後

就職部長 石渡 尚子

### (1) 企業の採用動向

リーマンショックの沈静化以降、経済は徐々に回復する傾向にあり、H25年度の企業による新卒採用数は概ね増加しました。しかし、採用における企業側の共通した傾向は相変わらず「質重視」となっています。景気回復の流れにあるとはいえ、「企業が欲しい人材」の水準を満たすことが難しい学生にとって、就職活動は依然として厳しい状況にあることは間違いありません。

### (2) 跡見生の成果

H26年3月卒業生の学科別就職実績を表1に示しました。求職率は全学で84.2%と昨年よりも1.4ポイント減少しました。他方、就職率は全学で94.0%（昨年度同時期93.7%）となりました。厚生労働省と文部科学省の共同調査によるH25年度「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」によれば、大学卒業生（男子含む）の就職率は94.4%であることから、跡見生の健闘ぶりが伺えます。「質」重視の採用環境の中、跡見での4年間の学びと成長が高く評価された結果といえるでしょう。学生達をご指導ご鞭撻くださった学内外の皆様様に心から感謝申し上げます。

### (3) 今後の就職活動と本学支援プログラム

H25年4月、経済3団体は安倍首相による就職活動時期の変更要請を受け入れました。これにより、H27年度（現在の3年生）から就職活動の解禁時期は「3年生の12月→3月」に、選考活動は「4年生の4月→8月」と後ろ倒しとなることで、就職活動は短期決戦となる見込みです。本学では、2年次から就業意識を養うプログラムを用意し、3年次にはより実践的な採用試験対策講座を多数実施しています。学生にはぜひ、この充実した就職支援プログラムを有効活用し、4年次には自信を持って採用選考に臨んで欲しいものです。

表1 H26年3月卒業生の就職実績

学 科	卒業生数	就職希望者数	求職率	就職者数	就職率
人文学科	184	149	81.0%	132	88.6%
現代文化表現学科	95	72	75.8%	68	94.4%
コミュニケーション文化学科	144	132	91.7%	125	94.7%
臨床心理学科	118	78	66.1%	75	96.2%
<b>文 学 部</b>	<b>541</b>	<b>431</b>	<b>79.7%</b>	<b>400</b>	<b>92.8%</b>
マネジメント学科	229	207	90.4%	199	96.1%
観光マネジメント学科	96	86	89.6%	81	94.2%
生活環境マネジメント学科	68	62	91.2%	59	95.2%
<b>マネジメント学部計</b>	<b>393</b>	<b>355</b>	<b>90.3%</b>	<b>339</b>	<b>95.5%</b>
<b>全 学</b>	<b>934</b>	<b>786</b>	<b>84.2%</b>	<b>739</b>	<b>94.0%</b>
(参考)前年度全学	964	825	85.6%	773	93.7%

①「就職率」…就職希望者に占める就職者の割合。

②「就職者」…正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者。

③「就職希望者」…卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者。

④調査時点 (H26年5月1日現在)

## 就職課主催プログラムの紹介

### キャリアセミナー

就職活動に必要な知識や実践を積み重ねることで、納得のいく進路を決定するための主要なプログラムです。講師を招いての講演や4年生によるパネルディスカッション、就職課職員によるワークなど、平成25年度は、3年生の4月から4年生の4月まで全10回開催しました。終了後のアンケートには「就職活動への不安が少し軽減された」「今、何をすればよいのかわかった」等の感想がありました。



### 自己表現プログラム

平成25年度は3年生10・11月に実施し、約6割の学生が参加しました。事前に「自己理解シート」で、自分についてのさまざまなテーマを書き出し、7・8名のグループの中で1つのテーマを発表します。発表に対して学生が気づいた点を発表者に伝えるのも、このプログラムの大事なポイントです。始まる前は、「緊張する、嫌だなあ」、終了後には、「課題を見つけられた、自分と向き合うよい機会だった」と考えが変わる人が多いプログラムです。



### Career CAFÉ

平成25年度の就職活動解禁は3年生の12月でした。3年生の活動が始まって、4年生の活動が終わったわけではありません。後半に満足できる就職先に巡り合う学生も少なからずいるのです。後半戦を頑張る4年生のために、就職課では、4年生専用の窓口「Career CAFÉ」を設けています。大学に来ている求人票の閲覧、就職課員への相談、ハローワークや人材紹介業者の協力による求人紹介など、後半戦も納得できる就職活動をするための場所を提供しています。

## 「ATOMI 就活サポーターズ」の活動について

平成25年度の『ATOMI 就活サポーターズ』は、110名の登録者を得て、個別相談や業種別就職活動体験報告会などに関わり、3年生の就職活動のバックアップを図りました（活動したサポーター1名に対する相談者割合は、平均3.9名）。その他に3年生向けのセミナーのファシリテーターやパネリストとして自身の体験を語る機会を持ち、オープンキャンパスや保護者説明会など学内行事や就職課プログラムにも積極的に参加しました。サポーターズに対しては、年度末の3月11日(火)に懇親会（感謝祭）を催行し感謝状・花束の贈呈とともに年間の活動をねぎらい、OG での更なる協力も確認できました。

3年目を迎える今年度は、定期的な昼休みの相談の他に OG や4年生サポーターズと在学生在がより多く交流が図れる機会を設定したいと考えています。

各イベント参加者の声を通して、昨年度の活動についてご報告いたします。



●相談＝昼休み(9月～)



●OG 懇談会(11月)



●感謝祭(3月)

### 【4年生サポーターズの対応・感想】

- 企業説明会のない時期の活動について、OG 訪問・SPIの勉強・自己分析が必要と伝えました。
- 学部は関係なく自分がどれだけ動いたかが大切と話しました。
- 就活について何となく不安だが、何が不安が分かっているないので、自分の体験を例に語りました。
- 職種、業種の選び方や一般職と総合職の違いなど基本的なことから対応を始めたいと思いました。

### 【参加者3年生の感想】

- OG の説明は、具体的で分かりやすかったです。
- 今後の企業研究や職種選びについて参考になりました。

### 【参加OGの業種】

広告・商社・旅行・情報通信・ホテル（プライダル）・不動産・金融（信用金庫）・生命保険・化粧品・IT

### 【サポーターズより年間の振り返り】

- 自分の体験を伝える『ATOMI 就活サポーターズ』の仕事は、本当にやりがいも多く楽しかったです。
- 昼休みに3年生と気軽に話す場が設けられたことで、就活について身近に考えることができるようになったのではと思います。
- 面識がなくても先輩として親身に相談に乗れて良かったです。
- OG と跡見生が交流できる機会がもっと増えると良いと思います。

## 平成25年度内定アンケート～内定獲得者の声～

就職課では毎年、内定獲得者にアンケート記入をお願いしています。その中で、主な項目について紹介します。

Q.1 今年度の就職状況は女子大生にとって厳しいと感じましたか？	Q.2 内定企業に満足していますか？	Q.3 就職課行事・情報で役に立ったものは？
<p>                     その他 1.6%                      無回答 0.6%                      楽しかった 5.2%                      非常に厳しかった 11.4%                      それほど厳しくなかった 42.3%                      厳しかった 38.8%                 </p>	<p>                     やや不満 0.7%                      不満足 0.4%                      どちらでもない 2.1%                      無回答 0.4%                      満足 40.8%                      非常に満足 55.6%                 </p>	<p>                     第一位 自己発見セミナー                      第二位 自己表現プログラム                      第三位 キャリアセミナー                      第四位 筆記試験対策講座                      第五位 学内企業説明会                      第六位 業界セミナー                      第七位 職種セミナー                      第八位 4年生体験報告会                      第九位 就職担当者の助言・情報                      第十位 大学求人情報                 </p>
<p>                     厳しかった、非常に厳しかったと答えた人の主な理由は、①準備不足 ②学業成績重視 ③スタートが遅かった、となっています。外的状況よりも自分自身の取り組み方を理由と考えている人が意外に多いのがわかります。                 </p>	<p>                     内定企業を決定した主な理由には、①会社の雰囲気がいい ②やりがいがある ③知名度が高い ④福利厚生が充実している ⑤成績よりも人物本位の選考、などが挙げられました。                 </p>	<p>                     自己発見セミナー・自己表現プログラムは、3年生全員を対象とした体験型のプログラムです。学科を問わず少人数のグループで行います。今年度は、自己表現体験ゼミとしてさらに進化する予定です。                 </p>

## 平成26年度 文京区との連携事業 『シニアプラザ事業』が始動しました。

文京区と跡見学園女子大学は、平成23年度に「相互協力に関する包括協定」を、翌平成24年度には「災害時における妊産婦等支援活動に関する協定」締結しました。

このような中で、平成25年度に地域への貢献、学園の生徒・学生活動の発表の場の拠点施設として「跡見ギャラリー」（丸の内線茗荷谷駅徒歩1分）をオープンしました。

その地域貢献の一つ、文京区との連携事業「シニアプラザ事業」が今年度始動しました。この取り組みは、地域の高齢者の持つ技と知識と学生の若い力、双方向の世代間交流を図ることを目的としています。そのオープニングセレモニーと記念の輪投げ\*交流会を4月26日(土)に、本学文京キャンパス3号館アリーナにおいて開催しました。当日は、成澤文京区長、山田学長、中村文京区高齢者クラブ連合会会長（以下、文高連）の挨拶、来賓の輪投げ試投式、そして文高連の輪投げ選抜10チームと本学学生、教職員10チームとの熱戦が繰り広げられました。文京区のゆるキャラ「ぶんレンジャー」も5体揃って登場し、会場の雰囲気をさらに盛り上げてくれました。

### \* 輪投げ

文京区の高齢者の間で特に人気の高い競技。日々練習を重ね技に磨きをかけている。文高連の輪投げ大会は、年2回(7月、翌2月)開催。上位チームは、都大会に出場できる。

以下に関連の主な事業をご紹介します。



### ● 認知症関連の講演会

7月5日(土)には文京キャンパスプロッサムホールにおいて文京区認知症施策総合推進事業講演会開催します。この講演会は、認知症になっても、自分らしく住み慣れた地域で安心して暮らせることをテーマとした3部構成の講演会・シンポジウムです。臨床心理学の宮岡教授も講演者として登壇します。

### ● 文の京 介護予防体操

文京区は、区民を対象に日々の生活に軽い運動を取り入れることで健康維持と寝たきり防止を図ることを目的とした予防体操を区内複数の施設で行っています。その会場のひとつとして、跡見ギャラリーでの介護予防体操教室がこの5月にスタートしました。この会場の特徴は、学生参加型であることです。10月からの開催も予定されております。

### ● 健康まち歩き

秋には、健康まち歩きとして学生が作った区内探訪コースを高齢者と一緒に歩く取り組みを計画しています。

### ● シニアのためのコミュニティカフェ

昨年に引き続き、シニアのためのコミュニティカフェを開催します。こちらは、本学臨床心理学科主催、心理教育相談所文京分室を会場としたカフェです。学生と一緒に軽い運動、おしゃべりを楽しみながら、心身の健康増進を図ります。

### ● 認知症サポーター養成講座

<http://www.mhlw.go.jp/topics/kaigo/dementia/c03.html> (厚生労働省認知症関連のHP)  
本学の学生を対象に、昨年に引き続き開催します。認知症サポーター養成講座を受講することで、認知症への理解を深めます。受講者には、受講の証としてオレンジリングが渡されます。

### ● 浴衣の着付け教室

高齢者が講師となって、学生に浴衣の着付けを指導します。

すでに実施された事業においては、「学生の若い力」を頼もしく感じる場面が数多くありました。事業に参加した高齢者からは、「とても楽しかった。次を楽しみにしているよ。」「ありがとうね。」など、温かい言葉をたくさんいただきました。

これからも様々な事業をとおして、学生たちには、教室で学ぶだけではなく、地域コミュニティーの場で、実際に高齢者とふれあい、その知識や経験を授かり、その体験を活かしながら、発想力や提案力を育ててほしいと考えています。また、高齢者にとっても、「学生の若い力」に触れることで、元気のエネルギーをもらうことができる、まさに双方向の取り組みとなることを願っています。

## 桜まつり、オープンキャンパス終了報告

本学では、学園のシンボルである『桜』にまつわる一般向けイベントとして、毎年「桜まつり」(入場無料)を開催しており、今年で9回目を迎えます。

本学の桜コレクションはその種類の多さが特徴で、開学当初の1965年(昭和40年)に京都から取り寄せたものなど40種180本以上の桜が咲き誇ります。桜まつり開催の3月末には「江戸彼岸」や「山桜」などをご覧いただきました。

428名の来場者の他に、今回は初めて文京キャンパスの所在地である文京区との連携で文京区高齢者クラブ連合会の180名の方々にお越しいただきました。

当日は学生・卒業生・地域の方による模擬店や、香りを記憶して遊ぶ香席『八重桜香』(1席15名)を2回開催致しました。

オープンキャンパスも同時開催し、個別の「入試相談」や在学生在が学内を案内する「キャンパスツアー」、専任教員による「模擬授業」等が行われ、本学の学びの環境等を深くご理解いただけたのではないのでしょうか。



### 石渡ゼミが埼玉県川口市長より 感謝状を贈呈されました!

平成26年3月10日(月)、埼玉県川口市役所において、マネジメント学部 生活環境マネジメント学科 石渡ゼミ(指導教員:石渡 尚子 教授)が川口市長より感謝状を贈呈されました。石渡ゼミでは人気のB級グルメという食を通じて、西川口駅周辺の賑わい創出と埼玉県内の食の活性化を目的に、「食のリスクマネジメント」を実践で学ぶ場として2010年より「川口B級グルメフェスティバル」に毎年参加しております。オリジナルスイーツ「ATOMI 団子」を店舗販売し、2012年からは店舗運営だけではなく、地域活性化を図る目的で「川口B級グルメ実行委員会事務局」として、チャリティーイベントの企画、ステージMC、会場の管理など、イベント全体の企画・運営に深く関わっています。この活動を通して、ゼミ生は「情報共有」と「役割分担」等の大切さを学びました。

今回、同フェスティバルや商店会活動への協力に関して、地域の活性化に寄与したと認められ、感謝状が贈られました。



### 芝原ゼミが「社会人基礎力を育成 する授業30選」に選ばれました!

平成26年3月9日(日)、上智大学四谷キャンパスにて「社会人基礎力を育成する授業30選」の表彰式が行われ、本学マネジメント学部 マネジメント学科 芝原ゼミ(指導教員:芝原 脩次 兼任講師)の展開ゼミナール「企業マネジメント～女性活躍の条件～」が選ばれ、表彰状が授与されました。今回の表彰は、経済産業省が提唱する「社会人基礎力」の育成を推進する観点から効果的な育成手法を実践している大学のグッドプラクティスを讃え、各大学の創意工夫を共有することを目的として実施。芝原ゼミでは、年間50のプロジェクト活動を行い、大学周辺地域との連携事業や産学官連携事業に取り組んでいます。自らが問題の発見と設定を行い、問題解決策を考えて行動することで、社会人基礎力の向上を目指しており、ゼミ生全員がリーダーとフォロワーの役割を経験することで、社会人基礎力を育成しています。

このような取り組みが社会人基礎力を効果的に育成する授業として、全国189大学から30選に選ばれました。



## 留学の記事

文学部臨床心理学科教授 中野 敬子

ネバダ大学の研究員として、「弁証法的行動療法 (DBT) の実施、効果、文化の影響に関する研究」を行った。DBT はその理論的根拠に東洋思想が影響しており、認知行動療法と東洋思想に基づく技法を融合させた幾つもの治療的戦略について理論的背景と実施方法が体系的に細かく示されている。

DBT は境界性パーソナリティ障害の治療法として開発されたが、摂食障害、気分の障害、不安障害の治療にも用いられている。DBT ストラテジーには、バランスの取れた考え方をする弁証法的思考、より効果的な対処法を見出す問題解決、共感、理解するバリデーショ、強化随伴性、エクスポージャー、認知再構成からなる変化技法、瞑想の心理学的、行動的方法であるマインドフルネス、バランスの良い人間関係を維持するための対人関係保持、感情を特定、描写、感情的苦悩を軽減する感情調節、あるがままに受け入れ、危機を乗り越える苦悩耐性などのスキルがある。DBT は個人療法とグループ療法により実施され、個人療法を受けているクライアントは必ずグループに参加する。上述のスキルをグループで習得し、個人療法ではチェーン分析や日記カードを用

いてクライアントと共に問題に取り組む過程でこれらのスキルを応用する。

心理学部の DBT 治療チームに加わり、個人療法については10名の DBT チームメンバーの DBT 実施ビデオの個別検討、3つのミニチームでのケース検討、全ケースに関するスーパービジョンによりその実施法の習得を行った。さらに DBT グループの補助治療者となることでグループ療法の実施法を習得した。

ネバダ大学の研究員は膨大な専門誌論文や資料を無料でダウンロードでき、研究の基礎となる文献収集を効率的に行うことができた。また研究方法については、DBT の創始者であるマーシャ・リネハンがワシントン大学で開く研究方略会議に参加、研究報告および研究計画についての発表を聞くとともに、若手研究者へのコンサルティンググループにも参加し、DBT 研究の方法について情報を得ることもできた。欧米人と東洋人における DBT 効果の比較分析および心理療法における文化の影響についての研究を完成させ、順次、専門誌に発表して行く予定である。

## ゼミ紹介

文学部 臨床心理学科 教授  
松崎 くみ子

### 臨床心理学演習(子どもの心身の健康を促進する働きかけを学ぶ)

当ゼミで取り上げる主なテーマは「子どもとその家族」です。

子どもたちと、そのご家族が、よりよく生きることを、臨床心理学的に支援するのに役立つ、知識と技術を学びます。具体的には、慢性疾患、不定愁訴、心身症、不安、抑うつ、発達の問題、行動の問題など、子どもとその家族の抱える様々な困難についての理解を深め、本人、家族、学校、医療が協働して問題解決するための工夫などについて取り上げます。また、様々な角度からのアセスメントの視点、具体的な支援の実際、医療・教育・福祉・司法など多職種による連携の工夫などにも触れます。

卒業論文作成にむけては、本人の興味にそった内容に関して、文献研究、調査、結果の整理、論文作成について、全体への講義と個別の相談によって支援します。卒業論文の作成は、「大変な作業」と受け取られやすいですが、それぞれの課題をめぐって、ある一定の手順をたどることで、ある程度進めやすくなると思います。



マネジメント学部 生活環境マネジメント学科 教授  
石塚 正敏

### 生活環境マネジメント学演習(ライフスタイルと健康)

石塚ゼミは誕生して2年目の若いゼミですが、3・4年生26名のゼミ生が、多様なライフスタイルと健康問題との関わりについて、多角的な視点から考察・研究に取り組んでいます。取り扱う研究テーマとしては、①ワークライフバランスや健康増進などの「セルフ・マネジメント」、②医療や介護問題などの「ケア・マネジメント」、③環境保健(生活環境と病気)などの「エコ・マネジメント」などです。

当ゼミの特色の一つが、保健・医療・福祉の現場を実際に体験することです。保健所、国立健康・栄養研究所、ナショナルセンター病院、老人保健施設やサービス付き高齢者向け住宅等の介護施設の見学を実施しています。これらの現場体験を通じて、日本の直面する少子高齢社会の抱える諸問題をどうマネジメントしていくか、考察していきます。



## 学生会情報

学生会本部 会長 浅子 如奈

華やかに咲いた桜に見守られて始まった新学期。新緑の葉に雨粒が多くこぼれる6月に入ると、学内の雰囲気も徐々に落ち着いてきました。新入生のみなさんも大学生活に慣れたことと思います。学生会本部も多くの新しい仲間を迎え、楽しく活動しています。5月には各サークル・愛好会との予算折衝を終え、6月18日に実施する「学生総会」・「学長と語る会」に向けて着々と準備を進めています。学生総会は、学生会費がどのように使われているのかを皆さんにお伝えする、とても大切な会となっています。また、学長と語る会では、学生の声を直接学長先生にお伝えし、学長先生ご本人からご回答いただける大変貴重な場となっています。いずれも、今よりもよい跡見学園女子大学にしていくために非常に重要な機会ですので、皆さんのご参加をお待ちしております。ぜひご協力お願いいたします！



## CLUB Now

### サイコロ倶楽部

皆さんこんにちは。サイコロ倶楽部です。知人に入っているサークルを聞かれ、答えると「何それ？」と言われる率100%を誇る私たちですが、実際はTRPG(テーブルトーク・ロールプレイングゲーム)というゲームをやっています。1991年設立の意外と歴史あるサークルです！現在様々な電子機器で発売されているRPGですが、その原型となっているのがTRPGです。ゲーム機などではボタンを選択すれば、コンピュータが自動処理をしてくれますが、TRPGでは、ゲーム中のあらゆる行動がサイコロとゲームをするプレイヤー同士の会話によって決定していくため、物語の選択肢がほぼ無限に広がっていくのです。



毎年紫祭では、『リプレイ』というゲーム中の会話を書き起こし、それを部誌として発売しています。また手作りピースアクセサリを販売していますのでTRPGに興味がある方もそうでない方も是非お越しください！

## 2014 マネジメント学部「ATOMI アカデミア」終了報告

マネジメント学部長 大野 二郎

2014年度、「ATOMI アカデミア」は、4月3日(水)入学式終了後の週末である5日～6日に実施しました。

この「ATOMI アカデミア」の狙いは、仲間作りです。大学生になりたてで、「生徒」から「学生」と呼称は変わるものの、まだ実感が伴わない新入生を対象に、これからの大学生活に対する期待、希望、そして不安を、新しい友達と共有できるように、さらに先輩(ボランティアスタッフとして2、3年生約30名)や教員が新入生の心情を理解し、今後の適切なアドバイスが出来るように1泊の旅行によるオリエンテーションです。

「アカデミア」とは、古代ギリシアの哲学者プラトンが、師ソクラテスの死刑を契機に、40歳の時に、有為の人材を育成するために創設した学園の名前です。2002年のマネジメント学部が設置されて以来、この名称にあやかり、毎年実施されている新入生向けプログラムです。

このアカデミアは今年で13回目となり、東日本大震災の時には中止、第一回目の千葉館山と数年前に別の場所で1回、それ以外の残り10回は新潟県南魚沼市にある上越国際スキー場にあるホテルで実施しています。今年は、観光マネジメント学科は、福島県会津若松市との連携協定の趣旨を活かすため、会津若松市での実施となりました。

今年のアカデミアでも、例年同様に先輩学生たちは大活躍で、バスの中、ホテルでの仲間と一緒に行動や食事、全体会、グループミーティング、「先輩と語ろう」など多彩な内容の濃密な時間の中で、当初の仲間作りの目標は概ね達成することができました。感謝。

## 図書館トピックス

## ‘LALA’の誕生。

図書館では、学生のグループ・ワーク、プレゼンテーション、ゼミ発表の準備など主体的な学修(アクティブ・ラーニング)を支援するための「学修の場」=ラーニング・commonsを新座図書館1階に設置しました。

まず、昨年10月にAV資料室2(閉架)から資料や備品を移動し、テーブル1台、椅子10席を配置して開放しました。さらに本年3月にはAV資料室までスペースを拡げ、可動式の机6台(組み合わせ可能)と椅子22席およびホワイトボード2面を拡充しました。ラーニング・commonsの隣には、平成23年度より授業やグループで利用されているAVコーナー(LAC)があります。この部屋にはプロジェクターとスクリーン設備もあり、学修支援環境として適しています。

これら全体を新座図書館ラーニング・commonsとし、「学修の場」として学生への利用促進を図るべく、名称をLibrary Active Learning Area(ライブラリー・アクティブ・ラーニング・エリア)、LALA(ララ)の愛称で浸透させてまいります。

授業が入っていない場合、学生は自由に利用することができます。

どうぞご活用ください。



LALA 写真



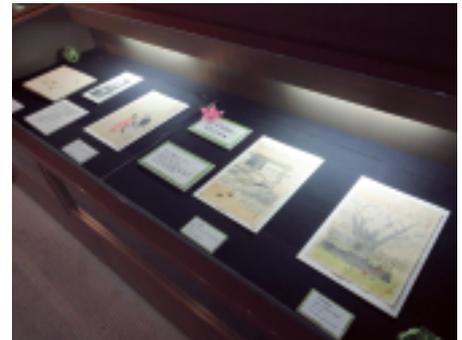
## 「桜まつり」特別展

## 花蹊・玉枝の描いた桜と百人一首

今年度の「桜まつり」にあわせて、新座図書館展示室にて、恒例の『花蹊・玉枝の描いた桜』展示を行いました。今年度は特別に所蔵する「百人一首」コレクションから3点を展示いたしました。展示点数は花蹊・玉枝、百人一首あわせて19点でした。

展示期間は、平成26年3月29日(土)~4月26日(土)で「桜まつり」終了後も継続して展示しました。

「桜まつり」には図書館ボランティアも参加し、桜まつりに相応しく桜の花を折り紙で折る「桜折り紙ワークショップ」、来場者に新座キャンパスの桜を和歌に詠んで投稿いただく「跡見と桜を和歌に詠む」などのイベントを実施してご好評を得ました。



特別展：花蹊・玉枝の描いた桜と百人一首



桜まつり折り紙ワークショップ

## 夏期海外研修プログラムのご紹介

本学では、夏季休業中に3つの夏期海外研修プログラムを実施しています。

一つ目は、英国国立スターリング大学での語学研修です。1か月間で基礎的な英語力を徹底的にブラッシュアップし、英語でのコミュニケーション能力を高めることを主な目的としています。同大学は留学生を対象とした語学教育に定評があり、昨年度から春期海外語学研修も実施するなど本学との交流を深めています。

二つ目は、カナダ・ピクトリアにあるロイヤルローズ大学での語学学習と英語実践(インターンシップ/ワークエクスパリエンス)を組み合わせた4週間の海外研修です。ホームステイをしながら、前半1週間は語学トレーニングを積み、後半3週間はインターンシップ先で英語を使って就労体験をします。英語の実践的な運用能力を高めることが期待できる新規プログラムです。

三つ目は、今年度から新たな研修先として加わった台湾・台北にある国立政治大学での語学研修です。中国語を学びながら、台湾の歴史・文化に触れることを目的としています。親日的な環境で安心して研修に臨むことができるのも魅力の一つです。

海外研修は語学のみならず海外の文化を見つめ、又、自分自身を見つめ直す事が出来る実践の場として、今後も学生の海外経験の場を増やすよう各種プログラムの拡充を進めてまいります。

## 平成26年度入学試験の総括

入試部長 村上 雅巳

平成26年度入学試験は、前年度と比較して大変厳しい状況であった。総志願者数は2,136名で前年度を325名下回る結果となった。理由として、受験生総数の減少(18歳人口で前年度より50,000人減少、高3生3.7%減少)、「文低理高」「資格志向」といった学部志願動向の継続、等が考えられる。

このような中、本学の入試結果の特徴は次の通りである。

- ①入試種別ごとの志願者割合は、推薦入試16.1%、AO入試8.8%、一般入試75.1%であり、依然として一般入試志願者が多く、全体の4分の3を占めている。
- ②学部別の志願者数では、文学部1,178名、マネジメント学部958名であり、また学科別ではマネジメント学科549名、人文学科447名となっており、引き続き両学科の志願者が多い。
- ③入学定員に対する入学者の割合をみると、倍率の高い順に観光マネジメント学科1.27倍、マネジメント学科1.19倍、現代文化表現学科1.17倍であり、依然として観光分野の人気が高い。

以上の入試結果を受けて、平成27年度入学試験では、志願者の先行的確保の観点から一般入学試験の日程を変更し、初回入試を1月下旬に実施することとした。また、設置申請中の観光コミュニティ学部については、設置認可後の短期間での学生募集となるが、観光人気を背景として積極的な取り組みを予定している。

## 平成26年度入学試験結果

## ●学部1年次

学部	学 科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数
文	人文	180	447	431	412
	現代文化表現	90	240	232	209
	コミュニケーション文化	120	236	228	214
	臨床心理	120	255	246	224
	学部計	510	1,178	1,137	1,059
マネジメント	マネジメント	210	549	534	494
	観光マネジメント	90	304	296	202
	生活環境マネジメント	60	105	103	97
	学部計	360	958	933	793
合 計		870	2,136	2,070	1,852

## ●学部3年次 編入学・学士入学

学部	学 科	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数
文	人文	若干名	0	0	0
	現代文化表現	若干名	1	1	0
	コミュニケーション文化	若干名	4	4	3
	学部計	—	5	5	3
マネジメント	マネジメント	若干名	0	0	0
	観光マネジメント	若干名	0	0	0
	生活環境マネジメント	若干名	1	1	1
	学部計	若干名	1	1	1
合 計		若干名	6	6	4

## ●大学院

研究科	専 攻	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数
人文科学	日本文化	8	3	3	3
	臨床心理学	12	40	37	18
	研究科計	20	43	40	21
マネジメント	マネジメント	15	5	5	4
	研究科計	15	5	5	4
合 計		35	48	45	25

## Open Campus

## オープンキャンパス、新学部説明会のご案内

跡見学園女子大学のオープンキャンパスでは、学生や教員と直接お話のできるコーナーや、キャンパスを学生のガイド付きで巡るキャンパスツアーなど、大学の雰囲気を知ることができる様々な企画を実施します。

**実施予定企画：学部&入試説明／専任教員による個別相談／  
在学生による個別相談／模擬授業／  
学食体験／キャンパスツアー**

また、今年度はオープンキャンパスに加え、来年度設置予定(現在設置申請中)の観光コミュニティ学部(仮称)の説明会を実施いたします。「観光」にご興味のある方はぜひご参加ください。

個別の大学見学も随時受け付けております。ご希望の方は入試課(TEL:048-478-3338)までお気軽にお問い合わせください。

## 【オープンキャンパス日程】

## 文京キャンパス

6月21日(土)	13:30~17:00 (受付開始13:00)
7月20日(日)	10:30~15:30 (受付開始10:00)
8月17日(日)	10:30~15:30 (受付開始10:00)
8月23日(土)	10:30~15:30 (受付開始10:00)
10月4日(土)	13:30~17:00 (受付開始13:00)
11月23日(日)	10:30~15:30 (受付開始10:00)

## 新座キャンパス

6月1日(日)	10:30~15:30 (受付開始10:00)
7月27日(日)	10:30~15:30 (受付開始10:00)
8月3日(日)	10:30~15:30 (受付開始10:00)
11月1日(土)・11月2日(日)	※11月1日,2日は 10:30~15:30(受付開始10:00) 紫祭(学園祭)と同時開催

## 【新学部説明会日程】

## 文京キャンパス

11月15日(土)	13:30~17:00 (受付開始13:00)
12月6日(土)	13:30~17:00 (受付開始13:00)

◆ 行事予定 ◆

7月	16日(水)~18日(金)、 22日(火)、 24日(木)~25日(金)	授業評価期間
	21日(月)	授業実施日【海の日】
	23日(水)	補講日
	24日(木)	月曜日振替授業実施
	25日(金)	土曜日振替授業実施 春学期通常授業終了
	26日(土)~8月1日(金)	春学期定期試験期間
8月	2日(土)	春学期定期試験予備日・ 追試験日
	4日(月)~30日(土)	夏季休業日(集中講義等あり)
	3日(日)~26日(火)	夏期海外語学研修 (台湾・国立政治大学)
	3日(日)~9月3日(水)	夏期海外語学研修 (英国・国立スターリング大学)
	11日(月)~9月8日(月)	夏期海外語学&英語実践 (カナダ・ロイヤルローズ大学)
9月	1日(月)~24日(水)、 26日(金)~27日(土)	補講期間(集中講義等あり)
	25日(木)	9月期卒業式 (於・文京キャンパス)
	29日(月)~30日(火)	秋学期 オリエンテーション期間
10月	1日(水)	秋学期通常授業開始
	1日(水)~2日(木) 3日(金)~4日(土)	秋学期1次履修登録 申請期間
	8日(水)~9日(木)	秋学期2次履修登録 申請期間
	11日(土)、13日(月)	履修登録訂正期間
	13日(月)	授業実施日【体育の日】
11月	1日(土)、2日(日)	紫祭

保護者の方も本学の正規の授業を受けられます！

本学では、生涯学習、社会人教育推進の観点から“科目等履修生”の制度を設けています。

この制度は、本学の授業科目の一部を本学の学生以外の方が履修して、所定の成績を収めた場合に正規の単位が与えられるもので、本学に入学資格のある方であれば、選考の上、本学が定める授業科目の中から希望する科目を選んで授業を受けることができます。

費用は、履修登録料が7,500円/1学期、及び科目等履修料10,000円(卒業生は5,000円)/1単位となっています。

本年度秋学期の募集案内は、7月中旬頃、大学のホームページに掲載します。詳しくは、学務部教務課 (Email d-kyomu@mmc.atomi.ac.jp 又は03-3941-7420)までお問い合わせください。

保護者説明会のお知らせ

本学では高崎・新潟・宇都宮・仙台・文京の5会場において、保護者の方を対象とした「保護者説明会」を開催します。学部活動の概要・進路状況報告の他、個別相談ブースを設け、就職・奨学金・成績/履修・国際交流など各担当者が個別に相談に応じますので、ぜひお近くの会場へお越し下さい。

会場	期日
高崎会場	8月30日(土)
新潟会場	8月31日(日)
宇都宮会場	9月6日(土)
仙台会場	9月7日(日)
文京会場	10月18日(土)

花蹊記念資料館だより

平成26年度 花蹊記念資料館 開館予定

期間	展覧会名 第1展示室	展覧会名 第2展示室	備考
6月16日(月)~ 8月3日(日)	資料館 収蔵品展 (絵)	アトミ・ アート展	オープンキ ャンパス 開催日は臨 時開館
9月22日(月)~ 11月8日(土)	資料館 収蔵品展 (書)	跡見廉書会 第8回 OG展	
11月24日(月)~ 12月20日(土)	資料館収蔵品展		紫祭期間中 開館
2015年 1月27日(火)~ 2月9日(月)	博物館実習生模擬展示		
3月13日(金)~ 3月31日(火)	花蹊作品展		桜まつり 開館

展示期間、展示内容は、変更する場合がございます。

心理教育相談所講習会のご案内(新座キャンパス)

跡見学園女子大学附属心理教育相談所主催による講習会を以下の日程で開催いたします。本学教員が、日常の「こころ」に関するテーマをとりあげて行います。どうぞお気軽にご参加下さい。

- \*参加費：無料 \*開催場所：新座キャンパス
- \*申込は往復はがきにて(〒352-8501 新座市中野1-9-6)
- \*詳細はホームページ (<http://www.atomi.ac.jp/univ/shinri/training/>) をご覧ください。

実施日時	時間	テーマ	担当教員
7/1(火)	10:40~ 12:10	自己理解 ~ご自分で自分を調 べてみませんか?心理 テストを用いて~	宮崎圭子 (准教授)
7/4(金)	10:40~ 12:10	それは本当に雑草なの か	藤澤伸介 (教授)
9/18(木)	13:00~ 14:30	笑顔で介護・看病	阿部洋子 (准教授)
9/26(金)	10:40~ 12:10	コンセンサス実習 ~価値観や好悪の感情 を共有する~	伊澤成男 (教授)
10/4(土)	10:40~ 12:10	いじめ問題の対応を考 える	山口豊一 (教授)

● 編集後記 ●

入学式から早2カ月が経ちました。新入生もそろそろ大学での学生生活に慣れて来た頃でしょうか。

今号では「ザ・就職」の記事を一新し、就活サポートの取り組みを紹介しています。

今後も本学の取り組みについて、たくさんの情報をお届けしていきたいと思ひます。